

令和元年度第2回学校運営協議会報告（広尾小）

1 地域・家庭の方策

このほど開かれた広尾小学校運営協議会で、
「ふるさと給食」に町議会や生産者の方にゲスト参加を働きかけていくことになりました。前は村瀬町長と漁協の方が参加しましたが、この取組をより一層充実していくことにしています。

この他、「子どもたちが盆踊りに積極的に参加できるようにする」ため、帰宅時間の情報交換を密にすることなどが話し合われました。前回の熟議で

「盆踊り」が取り上げられたことは、協議会委員を通して商工会の担当部局にも伝わっており、その反省会でも「今年は子どもの参加が多かったのでは」との声があったとのこと。

この他、広尾町の歴史を伝える現地視察などの取組についても、改めてその意義を確認し、教育課程外（学校外）の取組として行う場合の課題等について活発に話し合われました。可能な範囲で実現できそうなことに取り組んでいくこととしました。

会議次第

1. 開会挨拶 会長
2. 議事「地域・家庭の方策」
3. 説明「広尾小の子どもの実態」
4. 熟議「広尾小の子どもの実態・強み・弱み」
5. その他「学校運営協議会が行う学校関係者評価について」

2 広尾小の子どもたちの実態

学校から、本年度の重点教育目標を観点にした子どもたちへのアンケート調査の結果について説明がありました。（資料1）

- 大半の児童が、相手に対して優しく接したり、「ありがとう」の気持ちを表すことができているようである。「ありがとう」の言葉と言える子どもが多いことはこれまでの指導の成果と言える。
- 町のことを学ぶについては、総合的な学習の時間の内容が関わるため、「できていない」と答えた児童は低学年に多くなっている。教科等に関わらず、町のことに興味を持たせる必要がある。
- 町の施設や公園を大切に使っているという児童が大変多く、この姿勢を継続して大事にしたい。
- 「進んで学習する」は、他の項目に比べて「できていない」の数字が多くなっている。学習意欲を高めるために個々への対応が大切にしていきたい。
- 担当の仕事を責任をもってしている児童が多い。仕事をやり遂げることの大切さを継続して指導していきたい。

また、学習状況にかかわる全国調査結果の提供があり、次のような説明がありました。（資料2）

また、教育委員会からは学力調査の結果について説明がありました。（資料3）

- 将来の夢や希望を持っている児童の割合が高いにも関わらず、「自分には、よいところがある」という自己肯定感が低い傾向にある。これまでの調査でも、この自己肯定感が低い状況であった。学校や家庭、地域で褒められることや認められる体験（経験）が必要ではないか。
- 最後までやり遂げる経験がやや低いのは、個々の児童に達成可能な課題を適切に持たせる必要があるのではないか。
- 「いじめは絶対いけない」という意識が大変高くなっているものの、「困っている人を進んで助けている」という意識がやや低いのは、熟議でも話題になっていた内弁慶的傾向によるものと思われる。

- 「学校のきまりを守っている」という意識が大変高く、教えを守り、素直に行動することができている。
- 町の行事等への参加はよくしている傾向にあるものの、地域のことについて考えることが低い傾向にある。地域を知り、これからを考える指導を大切にする必要がある。

3 熟議「広尾小の子どもたちの強み・弱み」

広尾小学校の子どもの実態について率直な意見交換を行いました。（資料4）

4 学校関係者評価の進め方について

次回の学校運営協議会で学校の運営状況を評価することになっています。

学校運営協議会としては、年度当初に承認した教育課程、学校経営計画に基づいて学校関係者評価を実施することになります。（資料5）

このことを踏まえ、学校からは1学期の具体的取組（実践）の進捗状況について情報提供がありました。（資料6）

重点目標にかかわる1学期の児童アンケート結果

資料1

広尾小学校

重点目標1「思いやりと感謝の心を持ち、郷土を大切にする子ども」⇒質問①～④

重点目標2「主体的に学び、粘り強く行動する子ども」⇒質問⑤～⑧

（児童アンケート～回収225名分）

しつ 質	もん 問	4	3	2	1
とも	① お友だちに、やさしくしている。	124 55%	91 40%	8	2
たす	② 助けてもらったら、「ありがとう」と言っている。	157 70%	51 23%	17	0
まち	③ 町のことを学んでいる。	79 35%	106 47%	29	11
まち	④ 町のしせつや公園を大切に使っている。	178 79%	42 19%	4	1
すす	⑤ 進んで学 習 をしている。	80 35%	110 49%	31	4
もんだい	⑥ 問題を最後まで、がんばって考 えている。	127 56%	74 33%	21	3
かかり	⑦ 係 や当番の仕事を最後まできちんとしている。	134 59%	77 34%	11	3
じぶん	⑧ 自分の決めた 目 標（めあて）にむかってがんばっている。	118 52%	87 39%	17	3
【評定】		・よくできている。⇒4 ・だいたいできている。⇒3 ・あまりできていない。⇒2 ・ぜんぜんできていない。⇒1			

平成31年4月18日 6年生実施

質問に対する選択肢 1⇒「当てはまる」 2⇒「どちらかといえば、当てはまる」

3⇒「どちらかといえば、当てはまらない」 4⇒「当てはまらない」

◇広尾っ子応援団にかかわって

(数字は%)

質 問		1	2	3	4
自分には、よいところがあると思いますか。	広尾小	20.0	50.0	22.5	7.5
	北海道	35.6	43.3	14.9	6.1
	全 国	38.8	42.4	13.4	5.3
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。	広尾小	32.5	52.5	12.5	2.5
	北海道	41.4	43.0	11.8	3.7
	全 国	43.1	43.0	10.7	3.0
将来の夢や目標を持っていますか。	広尾小	67.5	27.5	2.5	2.5
	北海道	64.2	17.8	10.0	7.9
	全 国	65.9	17.9	9.3	6.9
人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	広尾小	70.0	25.0	2.5	2.5
	北海道	73.8	20.9	3.7	1.4
	全 国	74.7	20.5	3.5	1.3

◇重点目標に関連が深いもの

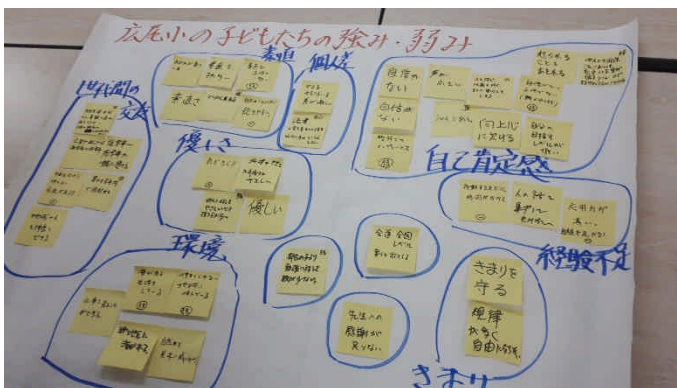
(数字は%)

質 問		1	2	3	4
物事を最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。	広尾小	67.5	22.5	7.5	2.5
	北海道	79.1	15.5	3.7	1.6
	全 国	79.5	15.7	3.4	1.4
難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか。	広尾小	25.0	50.0	22.5	2.5
	北海道	27.2	49.1	19.7	3.9
	全 国	30.1	48.9	17.6	3.3
学級みんなで話し合って決めたことなどに協力して取り組み、うれしかったことはありますか。	広尾小	50.0	45.0	2.5	2.5
	北海道	44.5	38.8	13.0	3.7
	全 国	45.8	38.3	12.4	3.4
人が困っているときは、進んで助けていますか。	広尾小	32.5	57.5	5.0	5.0
	北海道	38.1	48.2	11.8	1.9
	全 国	40.4	47.5	10.5	1.5
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	広尾小	97.5	2.5	0.0	0.0
	北海道	87.2	9.9	2.0	0.9
	全 国	85.0	12.1	2.0	0.8
学校のきまりを守っていますか。	広尾小	62.5	35.0	2.5	0.0
	北海道	42.3	49.1	7.6	1.0
	全 国	46.7	45.6	6.6	1.0

(数字は%)

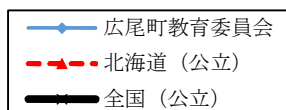
質 問		1	2	3	4
今住んでいる地域の行事に参加していますか。	広尾小	42.5	47.5	2.5	7.5
	北海道	30.6	31.6	20.8	17.0
	全 国	37.2	30.8	18.6	13.4
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか。	広尾小	2.5	27.5	52.5	17.5
	北海道	16.7	32.9	34.1	16.3
	全 国	18.9	35.6	32.3	13.1
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。	広尾小	30.0	50.0	10.0	10.0
	北海道	28.6	43.7	21.8	5.9
	全 国	30.3	43.8	20.5	5.4
5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか。	広尾小	30.0	57.6	10.0	2.5
	北海道	30.9	45.3	19.6	4.1
	全 国	33.0	44.7	18.1	4.0
国語の勉強は好きですか。	広尾小	20.0	45.0	30.0	5.0
	北海道	26.5	37.1	24.3	12.2
	全 国	26.5	37.7	24.3	11.5
算数の勉強は好きですか。	広尾小	45.0	30.0	15.0	10.0
	北海道	39.4	27.0	18.8	14.8
	全 国	40.6	28.0	18.7	12.7

【協議会の様子】

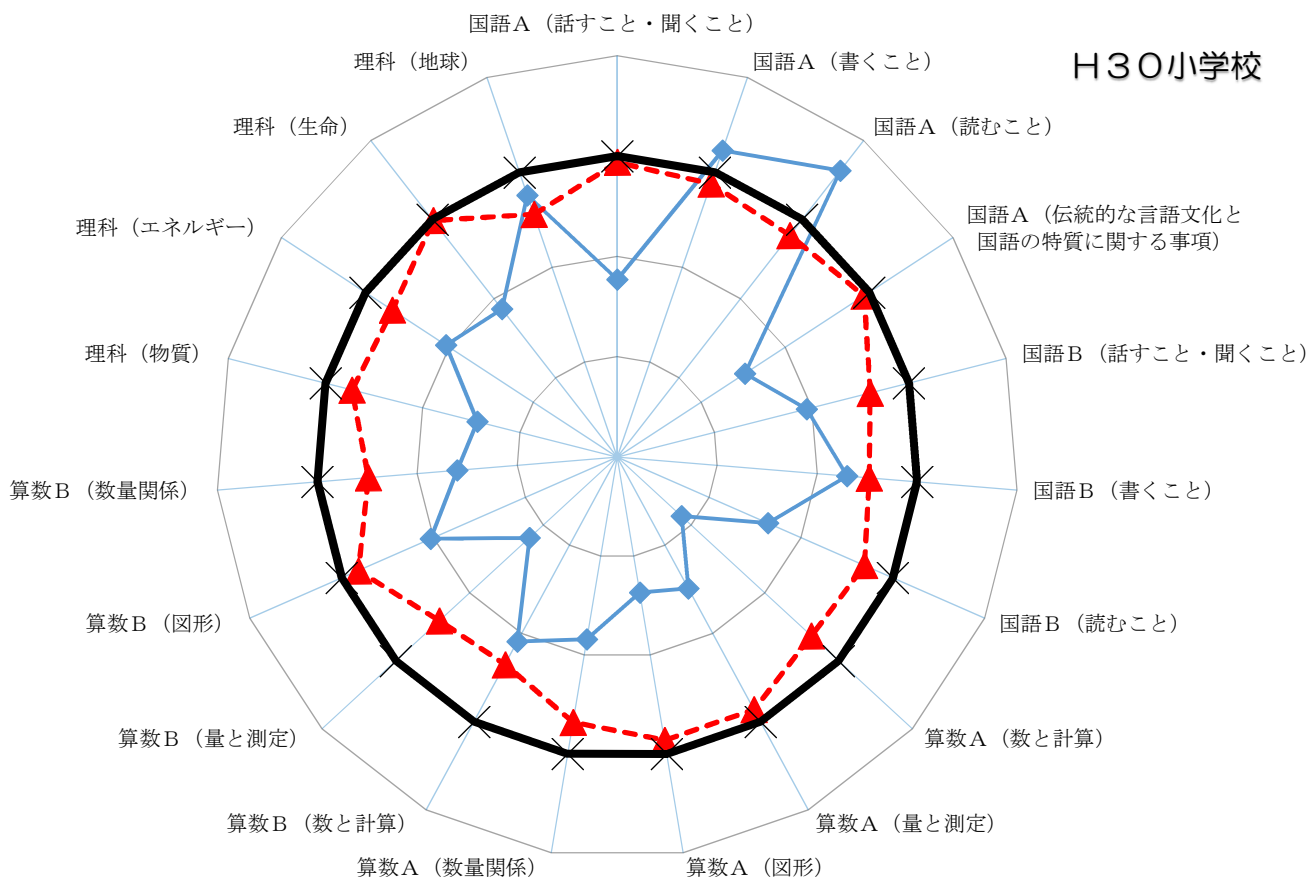


(左上：議事「地域・家庭の方策」、右上：熟議「地域・家庭の取組」、左下：関連性の検討、右下：まとめられた意見)

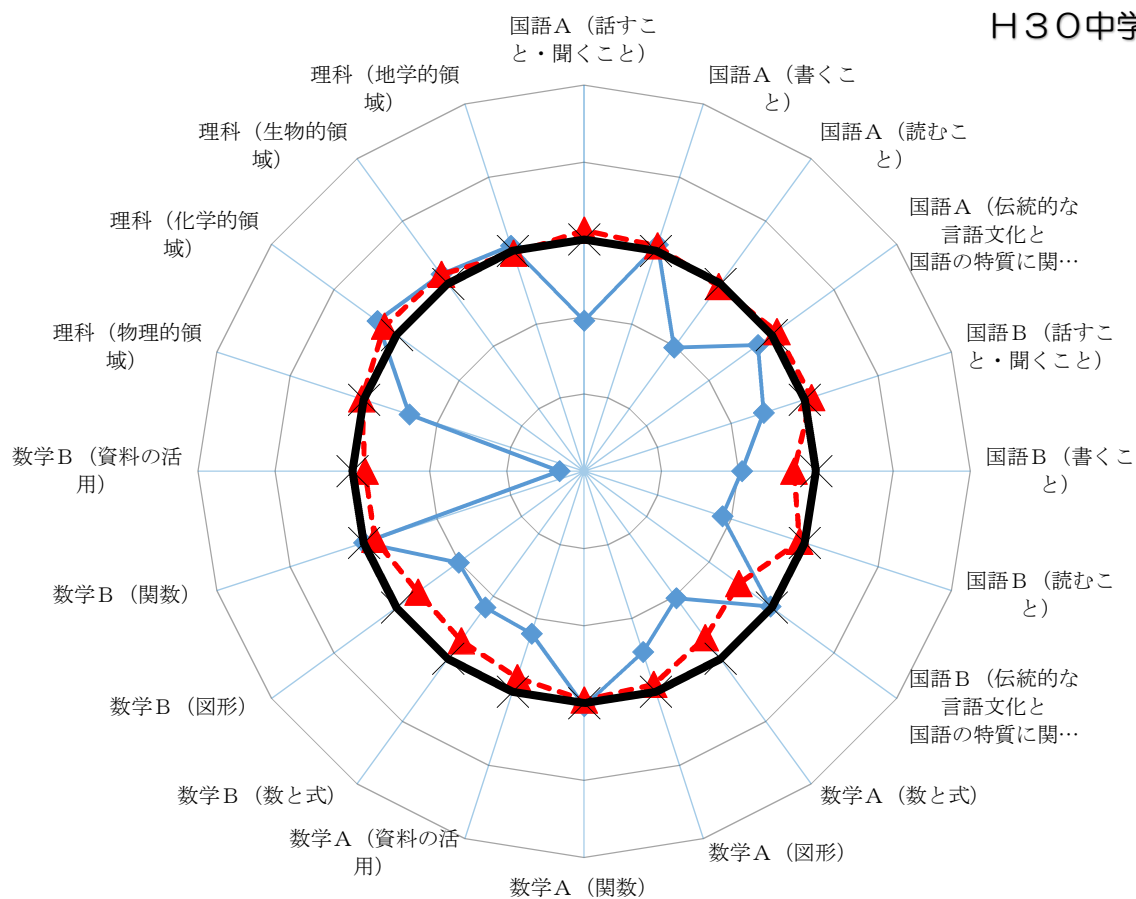
【教育委員会からの資料提供】



H30小学校



H30中学校



「広尾小の子どもたちの強み・弱み」というテーマで熟議を行いました。

視点	強み	弱み
自己肯定感		★自信がない（同意見他 1 名）★自信がない子が多い★町外でのコンプレックス★シャイである★声が小さい★人と同じ、以前と同じものに安心してしまう★怒られることを恐れる★向上心に欠ける★他人との関係性において揉まれることが少ないので打たれ弱いかもしれない
経験不足		★行動するまでに時間がかかる★人の話に集中して聞けない★応用力が薄い
世代間の交友	★公園で高学年と低学年が遊んでいる★低学年から高学年まで一緒に遊べる★異なる学年間で団結する★年齢を問わず仲のよい交流がある★地域の人と仲良くできる★祖父母世代への尊敬の念がある様子	
環境	★仕事を見ることができる★海がある生活をしている★地域に海がある★便利じゃない地域に住んでいる★自然を身近に感じている	
優しさ	★気が利く★挨拶ができる★お年寄りに優しい★他人に対して優しい心をもつ子が多い★優しい	
素直	★のびのび育っている★素直な子が多い（同意見他 1 名）★素直さ★とにかく素直	★自分のこと以外に飽きやすい
きまり	★きまりを守る	★規律が多く自由にならない
個人差	★読書する子はとてまする	★やる子・やらない子の差が激しい ★読書しない子はとことんしない
その他	★全道・全国レベルの成果が割と出てくる	★都会の子より勉強に対して欲が少ない★先生への感謝が足りない

学校関係者評価の進め方

(1) 定義・基本的な考え方

① 学校関係者評価とは

1. 保護者、地域住民等の学校関係者などにより構成された評価委員会等が、自己評価の結果について評価することを基本として行う評価
2. 法令により実施に努めることが義務付け

※自己評価…各学校の教職員が行う評価

② 学校関係者評価の目的・配慮事項

1. 「自己評価の客観性・透明性を高めること」「学校・家庭・地域が共通理解をもち、その連携協力により学校運営の改善に当たること」が期待されており、学校・家庭・地域を結ぶコミュニケーションツールとしての活用を図ることが重要
2. 外部アンケート等の実施で学校関係者評価に代えることは適当ではない。アンケートへの回答や自己評価結果についての単なる意見聴取などの受動的な評価ではなく、評価者の主体的・能動的な評価活動が重要

③ 学校運営協議会としての学校関係者評価の進め方

1. 次の4つの観点について評価する
 - (ア) 学校の重点目標や自己評価の評価項目等が適切かどうか
 - (イ) 学校運営の改善に向けた実際の取組が適切かどうか
 - (ウ) 自己評価の結果の内容が適切かどうか
 - (エ) 自己評価を踏まえた今後の改善方策が適切かどうか
2. 次の手続きで評価する
 - (ア) 年間を通して学校の教育活動について、学校運営協議会で承認した重点教育目標、教育課程、学校経営計画を観点に把握するよう努める。(委員)・・・次頁参照
 - (イ) 学校は、委員の要望に応じて委員が教育活動を参観したり、教職員の説明を聞いたりできるようにするなど、積極的に協力する。(学校)
 - (ウ) 第3回学校運営協議会で学校から示された自己評価について上記4つの観点で評価し、意見を述べる。(委員)
 - (エ) 評価や意見をまとめ、学校運営協議会における学校関係者評価として学校に提出する。(会長)

※学校評価ガイドライン（平成28年度改訂）に基づき作成

(2) 学校運営協議会委員による学校の運営状況の把握（例）

① 重点教育目標

- ◇思いやりや感謝の心を持ち、郷土を大切にする子ども
- ◇主体的に学び、粘り強く行動する子ども

（育成を目指す資質・能力）

- 地域の人たちとかかわりながら町のよさを知るとともに、周りの人たちに思いやりや感謝の気持ちをもって接することができる態度を身に付ける。
- 課題や問題に対して主体的にかかわり、各学年に応じた知識・技能及び思考力・判断力・表現力を身に付ける。
- 物事に対して、途中で諦めずに最後までやり抜く態度を身に付ける。

② 教育活動実施状況の把握の観点

1. 各教科等において次の知識及び技能を身に付ける。

実施状況把握の観点	感想、メモ
(ア) 町の歴史、文化や産業等について、調べたり、まとめたりするなどの活動を通して、町に対する知識を身に付ける。（社会、総合的な学習の時間）	
(イ) 繰り返し学習を大事にし、基礎的基本的な知識及び技能を確実に習得する。（各教科）	

2. 各教科等において次の思考力、判断力、表現力等を身に付ける。

実施状況把握の観点	感想、メモ
(ア) 特質に応じた見方・考え方を働かせながら、深く理解したり、創造したりすることができる。（各教科）	
(イ) 目的を意識して、調べたことをまとめたり、伝えたりすることができる。（国語）	
(ウ) 町の歴史や様子をとらえることで、町民の願いや努力を考え表現することができる。（社会）	
(エ) 探求的な学習を通して、情報の収集、整理・分析、表現する力を身に付ける。（総合的な学習の時間）	

3. 各教科等において次のような意欲や態度、人間性等を醸成する。

実施状況把握の観点	感想、メモ
(ア) 地域と連携しながら、積極的に体験活動に取り組む態度を養う。（各教科）	
(イ) 自分のよさを生かしながら、周りに対して思いやりや感謝の心をもつて接する態度を養う。（道徳）	
(ウ) 学ぶことの意義や将来への希望や目標を考え、主体的に自己実現に向けて学校生活を送ることができる。（特別活動）	

③ 学校経営計画の実施状況把握の観点

視点	実施状況把握の観点	感想・メモ
1 思いやりや感謝の心の育成	(ア) 道徳教育全体計画の重点に思いやりと感謝を配置する（教務部）	
	(イ) 「特別の教科道徳」の授業で、思いやり、感謝の心を考えさせる（担任、道徳推進教師）	
	(ウ) 係活動や当番で、仲間との助け合いながら活動する態度を養う（担任、指導部）	
	(エ) 各種行事で、児童が心を一つに取り組む内容を意図的に設定する（担任、各分掌）	
2 地域を大切に する態度の育成	(ア) 地域の自然、産業、人材等を活用した教育課程の編成に努める（教務部）	
	(イ) 地域の教育力を活用したふるさと学習や体験学習を推進する（担任・CS担当）	
	(ウ) 地域教材の収集に努める（CS担当）	
	(エ) 校内に「ふるさとコーナー」を設け、地域にかかわる資料を掲示する（CS担当）	
3 主体的に学ぶ 態度の育成	(ア) 重点教科、教材にかかわる授業時数を確実に確保する（教務部）	
	(イ) 学習規律を徹底し、分かる授業づくりの実践交流を行う（担任、教務部）	
	(ウ) 個に応じた指導（TT、少人数、補習等）を積極的に取り入れる（担任、教務部、研修部）	
	(エ) 宿題、自学学習、家読などによる家庭学習の内容を充実する（担任、教務部）	
4 粘り強く行動 する態度の育成	(ア) 運動量を十分確保した体育科授業の展開に努める（担任、保体部）	
	(イ) 体育館や校庭での遊びを奨励し体力づくりに結び付ける（担任、保体部）	
	(ウ) 学級会、児童会活動での児童の活動の場を意図的に設定する（担任、指導部）	
	(エ) 各行事をみんなで作り上げる計画、体制づくりを工夫する（担任、各分掌）	

重点目標達成に向けた具体的な取組（実践）事項

視 点	取組・実践等			担 当
1 思いやりや感謝の心の育成	・ 道徳教育全体計画の重点に思いやりと感謝を配置する			教務部
	・ 「特別の教科道徳」の授業で、思いやり、感謝の心を考えさせる			担任、道徳推進教師
	・ 係活動や当番で、仲間との助け合いながら活動する態度を養う			担任、指導部
	・ 各種行事で、児童が心を一つに取り組み内容を意図的に設定する			担任、各分掌
	【1学期の進捗状況】 ・ 全体計画に「真心」、「感謝」を設定 ・ 運動会を中心に仲間との関わり指導	【2学期の進捗状況】	【3学期の進捗状況】	
2 地域を大切にする態度の育成	・ 地域の自然、産業、人材等を活用した教育課程の編成に努める			教務部
	・ 地域の教育力を活用したふるさと学習や体験学習を推進する			担任・CS担当
	・ 地域教材の収集に努める			担任・CS担当
	・ 校内に「ふるさとコーナー」を設け、地域にかかわる資料を掲示する			教務部、CS担当
	【1学期の進捗状況】 ・ 「海の子」学習を中心に積極的活用 ・ 「ふるさとコーナー」の設置、活用	【2学期の進捗状況】	【3学期の進捗状況】	
3 主体的に学ぶ態度の育成	・ 重点教科、教材にかかわる授業時数を確実に確保する			教務部
	・ 学習規律を徹底し、分かる授業づくりの実践交流を行う			担任、教務部
	・ 個に応じた指導（TT、少人数、補習等）を積極的に取り入れる			担任、教務部、研修部
	・ 宿題、自学学習、家読などによる家庭学習の内容を充実する			担任、教務部
	【1学期の進捗状況】 ・ 教務、研修を中心とした全校的取組 ⇒教育課程進捗確認会議 ・ 少人数指導の積極的活用	【2学期の進捗状況】	【3学期の進捗状況】	
4 粘り強く行動する態度の育成	・ 運動量を十分確保した体育科授業の展開に努める			担任、保体部
	・ 体育館や校庭での遊びを奨励し体力づくりに結び付ける			担任、保体部
	・ 学級会、児童会活動での児童の活動の場を意図的に設定する			担任、指導部
	・ 各行事をみんなで作り上げる計画、体制づくりを工夫する			担任、各分掌
	【1学期の進捗状況】 ・ 当番や清掃活動の適切な指導 ・ 運動会での「やり抜く態度」の育成 ・ 児童会「体を動かす会」の実施	【2学期の進捗状況】	【3学期の進捗状況】	